

製造業XML推進協議会 知財ワーキンググループ

法政大学
福田好朗



各ベンダーのXMLに関する特許公開情報分布図

ベンダー名	制御・装置	監視プロセス	情報管理	遠隔	関連
M社	2	1	4	1	3
T社		1	6	2	5
YT社			1	2	
YK社	1	4	2		1
H社			3	2	6
O社	2		4	1	

2005年以前の製造業に関して

M社のXMLに関する特許公開情報

1. **【発明名称】生産設備用制御装置、生産設備制御システムおよび生産設備用制御装置による生産設備の制御方法**(平成16年6月17日):Webサービス/XML《特開2004-171540》
2. **【発明名称】メール送信装置、メール受信装置、メール通信システム、メール送信方法及びメール受信方法**(公開日:平成15年8月8日):暗号化したメール/XML《特開2003-223402》
3. **【発明名称】データベースシステム**(公開日:平成15年5月23日):**データベース検索システム**/XML《特開2003-150595》
4. **【発明名称】情報管理装置、情報管理方法及び情報管理プログラムが記録された記憶媒体**(平成14年7月12日):XML情報ファイル検索《特開2002-197216》
5. **【発明名称】イベント通知システム**(公開日:平成14年3月22日):イベント情報/XML《特開2002-82817》
6. **【発明名称】生産ナビゲーションシステム**(平成14年2月8日):Webサービス《特開2002-41128》
7. **【発明名称】生産管理システム**(平成14年1月25日):生産シュミレータ/HTML/XML《特開2002-23823》
8. **【発明名称】ソフトウェア管理システム**(平成14年1月25日):XML DTDタイプ《特開2002-24039》
9. **【発明名称】開示情報制御装置及び開示情報制御方法**(平成13年10月5日):文書ファイル/XML《特開2001-273285》
10. **【発明名称】情報蓄積装置、情報配信装置および端末装置**(平成13年8月10日):HTML/XML併用タイプ《特開2001-216263》
11. **【発明名称】クライアント/サーバのデータ送受信方式**(平成13年6月29日):XMLスキーマタイプ《特開2001-175559》

T社のXMLに関する特許公開情報

1. 情報処理装置、情報処理方法及び情報処理用ソフトウェアを記録した記録媒体《平成10年8月30日》
2. データ管理装置及び方法《平成11年9月20日》
3. HTMLデータ作成方法及びHTMLデータ作成システム《平成11年10月13日》
4. コンピュータ、データ表示方法、記憶媒体《平成12年4月4日》
5. 図面管理システム《平成12年8月29日》
6. 履歴管理方法及び記憶媒体《平成12年9月7日》
7. シミュレーションデータ作成方法、装置及び記録媒体《平成12年10月13日》
8. アプリケーション開発システム、その方法およびアプリケーション開発プログラムおよびアプリケーション生成方法《平成13年10月22日》
9. ソフトウェア構築支援システム、その方法およびソフトウェア構築支援プログラム《平成13年1月13日》
10. 監視制御システム《平成13年4月13日》
11. イメージデータのXMLドキュメント作成装置、作成方法および作成プログラム《平成13年5月15日》
12. 開発支援プログラム及び開発支援方法並びに開発支援システム《平成13年6月27日》
13. データ変換方法及びその装置、製造情報管理及びその装置《平成13年10月29日》
14. 遠隔監視システム《平成14年10月4日》

YT社のXMLに関する特許公開情報

1. 設備管理システム《平成13年6月13日》
2. 通信対応支援システム《平成13年11月7日》
3. エンジニアリング支援システム及びその方法《平成14年1月8日》

YK社のXMLに関する特許公開情報

1. データ表示方法およびその装置《平成12年10月10日》
2. フォーマット変更方法及びこれを用いたシステム《平成12年12月18日》
3. 分散環境における動作条件設定方法及びこれを用いたシステム《平成13年1月30日》
4. 制御データ保護装置《平成13年5月30日》
5. サービス提供システム《平成13年6月21日》
6. プロセス制御装置《平成14年9月12日》
7. 生産管理システム《平成14年12月17日》
8. 生産プロセスの評価方法及び評価装置《平成15年2月5日》

H社のXMLに関する特許公開情報

1. HTMLファイル生成方法、ワークフローシステム、およびHTMLファイル生成方法に係るプログラム《平成13年8月20日》
2. 統合管理システム《平成13年8月27日》
3. 遠隔制御装置、車載装置および遠隔制御方法《平成13年9月3日》
4. XMLデータのデータ変換方法及びプログラム《平成13年10月30日》
5. XMLデータによる遠隔オブジェクト呼び出し方法《平成13年11月21日》
6. カスタマイズ可能な情報処理装置《平成14年1月28日》
7. 統合管理システム《平成14年3月6日》
8. ネットワーク装置とネットワーク装置制御方法《平成14年11月7日優先日平成14年2月15日》
9. ストレージシステムの運用管理方式《平成14年4月26日》
10. XML変換装置及びそのプログラムの記録媒体《平成14年8月28日》
11. プログラム開発資源の保存方法《平成14年9月13日》

〇社のXMLに関する特許公開情報

1. ゲートウェイシステム《平成12年3月7日》
2. コントローラ及びツール並びにそれらにより構成されるシステム《平成13年3月12日》
3. 情報配信装置並びにリモートエンジニアリングシステム《平成13年12月21日》
4. 対話システム及び対話制御装置《平成14年3月14日》
5. 情報提供システム及びユーザ端末並びに情報収集装置及び提供ホスト並びに記録媒体《平成14年3月15日》
6. 情報管理方法、情報管理システム、サーバ、端末及び情報管理プログラム《平成14年5月22日》
7. データベースシステム及びツール装置並びにデータベース更新方法《平成14年12月18日》
8. データ収集装置及びデータ収集システム《平成15年12月4日》

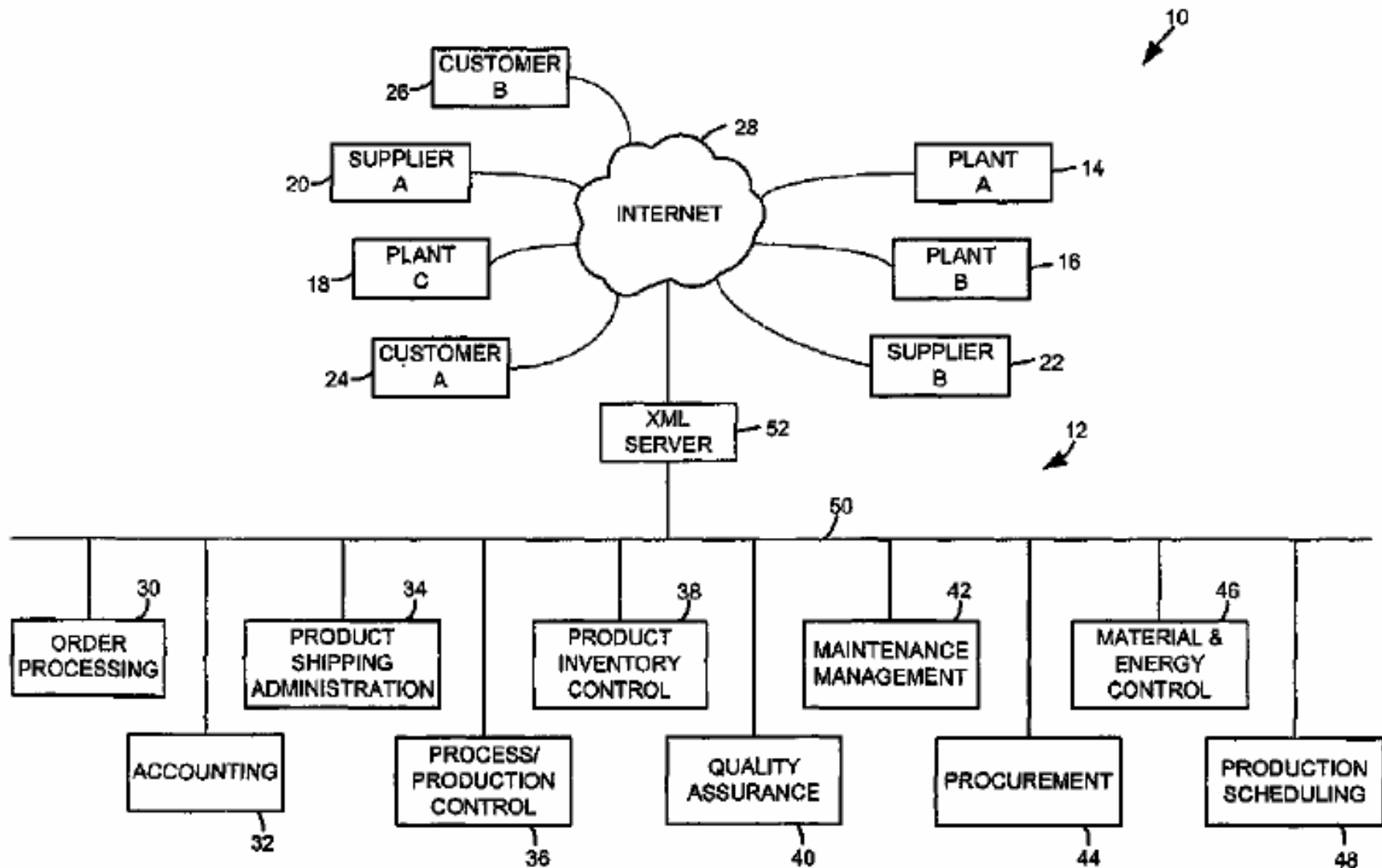
特許の傾向

- 生産管理でのデータをXMLで取り扱うもの
- 設備の運転監視の情報をXMLで取り扱うもの
- 電力装置、PLCなど機器のデータをXMLで取り扱うもの
- 図面、納品時データをXMLで取り扱うもの

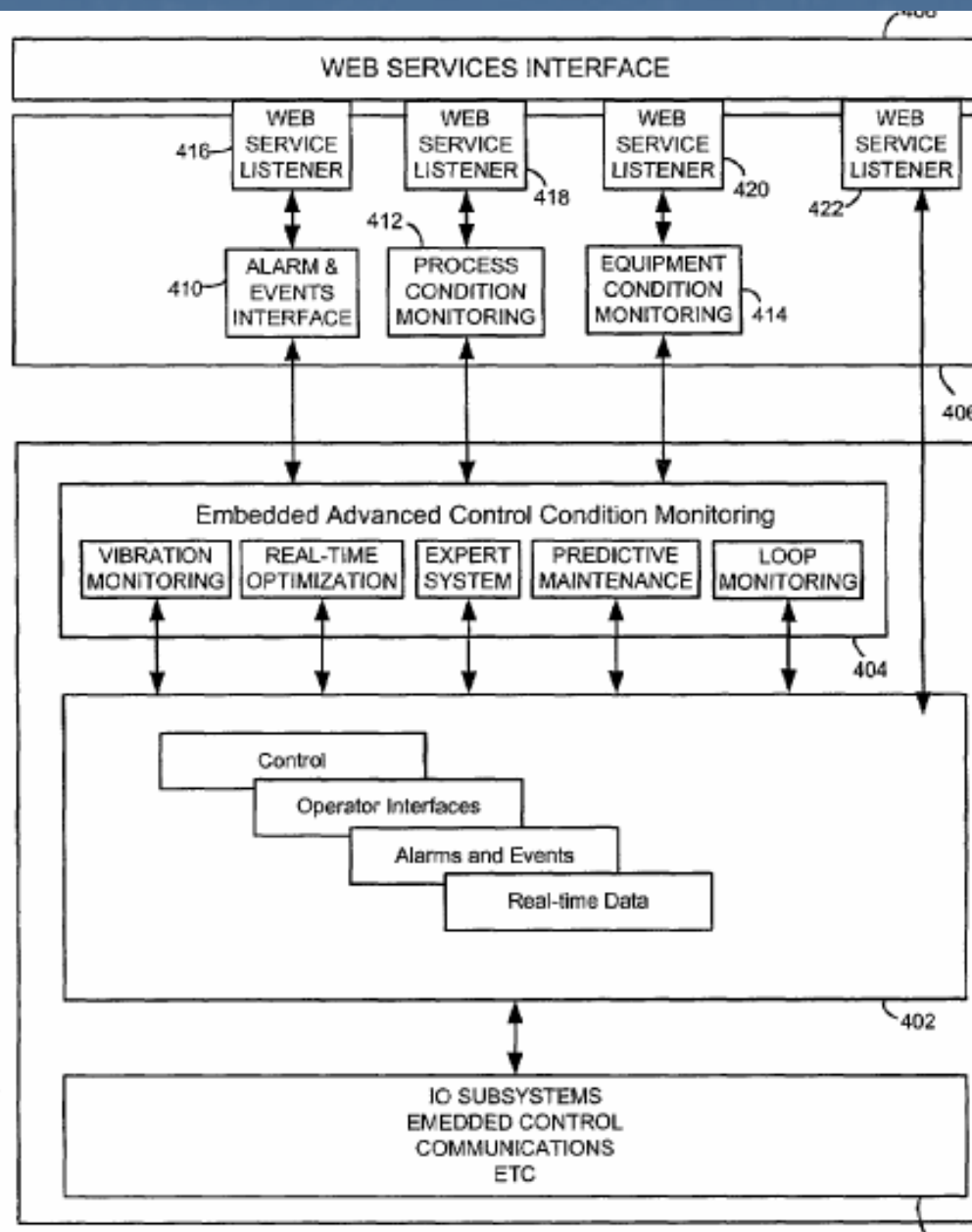
特許 US 7162,534Bに関して

- 出願人 フィッシャーローズマウントシステム社 (USA)
- 日本の特許: 特開 2003 - 216228
- 日本の特許名: プロセス制御におけるトランザクションデータ通信
- 対象
 - プロセス制御システムを含むエンタープライズ内のトランザクションプロセス情報
 - デバイスアラーム、プロセス状態、装置状態
 - XMLスキーマを用いる

特許 US 7162,534Bに関して



特許 US 7162,534Bに関して



ITU/ISO/IEC共通パテントポリシー

- 国際標準における特許権等の取り扱いが共通化され、ITU/ISO/IECの共通パテントポリシーのガイドが2007年3月に発行された。
- 標準の開発に参加する者は、標準に含まれる自社及び他社の特許権等(申請中のものを含む)について、標準開発の当初から注意を喚起すべきである。
- 標準が開発され、その標準に含まれる特許権等が開示されたとき、次の三つのいずれかが特許権等の権利者より開示され得る
 - a) 無償で特許権等の実施許諾等を行う交渉をする用意がある
 - b) 非差別的かつ合理的条件での特許権等の実施許諾等を行う交渉をする用意がある
 - c) 上記a)又はb)、何れの意味もない
- 開示を行うに当たって特許権等の権利者は、定型様式の特許声明書を用いてISO 又はIEC 若しくはITU の事務局へ提出しなければならないが、定型様式に記載されている選択肢以外の条項や条件や例外事項を特許声明書に追記してはならない